

## 第1回議会報告会（R4.5.7）来場者アンケート結果（考察）

### 1. 来場者のお住い

#### ○結果

- ・町内が殆どだが、町外の方が5名ほどいらっしやった。

#### ○考察

- ・町外の方は、新聞を見てご来場いただいたと思われるが、佐久穂町議会がどのような「議会報告会」を行うのか見たい、地元との比較や参考にしたいなどの思いが見られる。（逆に、他の地方議会の報告会を見学し参考にさせていただくということはあるかもしれない。）

### 2. 来場者の年齢

#### ○結果

- ・50代以上の方が9割近くだったが、30～40代が約1割、18歳以下の来場者も1名いらっしやった。

#### ○考察

- ・若い世代の方が少なかったことが課題と思われるが、ご来場いただいた方が、今回の議会報告会をどう評価してくれたか、といった点に今後の取り組みのヒントがあるように感じる。

### 3. 議会報告会開催を何で知ったか

#### ○結果

- ・複数回答が多かったが、総じて、全戸配布のチラシや、議員の案内、議会だよりを通じて知ったという回答が多かった。町外の方は新聞という回答もあった。

#### ○考察

- ・今回の報告会は、初めての開催ということだったが、約80名ほどの来場者があった。チラシ全戸配布のほか、区長への案内通知、議員からのお声がけなども宣伝効果があったと思われる。また、新聞記事から町外の来場者もあり、少なからぬ影響があった。
- ・次回以降の来場者を増やしていくには、アンケートの意見などを踏まえた企画（報告会のあり方の検討）が必要と考える。

#### 4. 開催日時は

##### ○結果

・「このままでよい」が8割以上で、「別の時期や日時」という意見は1割弱（6名程度）だった。主に農繁期を避けた方がよいという意見が多かった。

##### ○考察

・5月のこの時期は、連休であったり、農繁期であったりと来場が難しいなどの意見が見込まれたが、思ったよりそうした意見は少なかった。

・逆に、年複数回開催してほしいという意見が少なからずあり、今後の検討課題と思われる。

#### 5. 配布資料について

##### ○結果

・「わかりやすい」が4割強、「普通」が4割弱となっており、「わかりにくい」という意見は約3%（2名程度）を少なかった。

##### ○考察

・今回の配布資料は、「わかりにくい」という意見が、少なかったことから、概ね及第点と評価してよいかと思われる。

・「わかりにくい」の意見としては、文字が小さい、内容がわかりにくいといったものだった。

#### 6. 議会報告会の感想

##### ○結果（チェック一覧）

・「よかった」という意見が約55%、「普通」が約25%、「無回答」を除けば、「よくなかった」という意見は1で、全体として今回の報告会は、高評価を得ることができた。

##### ○結果（意見欄）

・「好意的な意見」が約43%、「意見・要望的な評価」が約17%、無回答を除けば、「否定的な評価」は1名程度だった。

##### ○結果（好意的な意見）

- ・議会の仕事を知るよい機会になった。親しみが沸いた。議会が身近に感じた。
- ・委員会のこと、議会改革のことが良くわかった。説明がわかりやすかった。
- ・これまでにない新しい試みで、議員の熱意を感じた。
- ・スタインベルクピアノの演奏や、体操の演出はとてもよかった。

##### ○結果（要望的な意見）

- ・一方的な説明で、意見交換の時間が短すぎる。
- ・議員と町民の意見交換の場になることを期待して来たのに残念。

・年1回ということだが、複数回開催されることを願う。

○**考察**

・チェック一覧と意見欄の結果から、報告会の開催自体を評価する声が多くみられた。

・議会のしくみを知らない方からは、説明や映像資料が簡潔にまとまっていて、テンポがよく聞きやすかったという意見が多かった。

・一方で、説明ばかりで意見交換の時間が短い、などの意見も多数あり、議員との意見交換を期待して報告会に参加している町民が多くいるという実態がわかった。むしろ町民との意見交換の機会を多く設けることによって、顔の見える議会、住民の期待に応える議会の実現につなげることができるのではないか。(今後の報告会では意見交換の時間や方法の検討が必要と思われる。)

・また、ピアノの演奏や体操の演出、キッチンカーの出店を評価する声もあった。来場者が参加しやすい雰囲気づくりという点でも一定の評価を得られたと考えられる。議会としても、イベント開催に併せて町の文化事業や事業者を応援するという姿勢を打ち出せれば、住民の理解は得られる可能性はあるのではないか、と思われる。

**7. 議会だよりの購読**

○**結果**

・「毎回読む」が6割弱、「ときどき読む」が3割強と「無回答」を除けば「読んだことがない」「発行について知らない」といった回答は、来場者については(町外の方の回答が含まれており)ほとんどなかった。

○**考察**

・議会に少なからず関心のある方が来場されていることを考えれば、回答結果は妥当なものと考えられる。

・議会だよりの内容について、どのように住民は思っているのか、今後の機会に、さらに聞いてみるのはいかがかと思う。

**8. 議会に望むこと、お気づきの点**

○**結果(意見の傾向)**

・アンケートの回答をいただいた方のうち約半分(5割)の方が意見、要望をいただいている。そのうち2割は「好意的な意見」。残りの3割の方は「要望的な意見」、「否定的な意見」は1件だった。

○**結果(好意的な意見)**

・議会報告会の取り組み素晴らしいと思った。

・これからもこのような交流会の開催など、議会が身近に感じられるような活動

を期待したい。

- ・議員と町民のワークショップなど希望。
- ・小中学校と一緒にできる企画があれば、お願いしたい。(18歳未満の来場者)

○結果（要望的な意見）

- ・町政のチェックを厳しく行ってほしい。
- ・移住定住対策、高齢者の交通対策、農業の活性化、子育て支援、医療環境の充実、農地山林の維持管理問題など、施策に関する要望、意見があった。
- ・議会報告会の取り組みを評価する一方で、意見交換の場を望む声が多かった。
- ・議員のなり手不足の問題や、女性議員を増やす取り組みを望む声、議員定数の見直しについて議論を求める声などもあった。

○結果（否定的な意見）

- ・選挙後はお目にかかる機会がなく、地域のためになっているとは思えない。現在の取り組みについては理解できたが、今後の活動について期待はあまり持てない。
- ・議会は行政のチェック機関として、10年後、町のあるべき姿、数値目標に沿って事業進捗がチェックされるべきと思うが、行政と数値目標が共有されているのか疑問。

○考察

- ・議会報告会の開催と、活動内容について評価の声があった一方で、意見交換の場を町民が望んでいることが分かった。
- ・移住定住対策をはじめ、さまざまな町の施策についての要望、意見が見られることから、こうしたさまざまなテーマについて、議員と語れる場を町民は望んでいるのではないかと考えられる。
- ・また、議会改革などの取り組みを評価する声があるなかで、議員のなり手不足や議員定数の問題についても町民が関心を寄せており、町民とともに考える場の設定なども今後の課題と思われる。